

# 日米医学医療交流財団 研修助成

## 研修報告書 (2014年度 助成者)

作成日 2014年11月14日

氏名 (フリガナ)	加藤 由菜 (カトウ ユイナ)
研修名・研修地	アメリカ短期看護研修 (アメリカ・オレゴン州ポートランド市)
研修期間	2014年10月12日 (日) ~ 10月18日 (土)
所属機関名 身 分	東京女子医大東医療センター 救命 ICU 看護師
<p>ポートランド研修に参加して、唯一認められている尊厳死についての話や、現地の日本人ナースからの話を聞くことができ大変勉強になりました。</p> <p>また、複数の病院の ER を見学させていただけて、日本との看護の違いや看護師のスキルの違いに驚きました。日本では医師が行って当然である処置も、アメリカでは看護師が行っていることや、医師と看護師が同等の立場で患者の治療方針を考えていることから、日本とアメリカの看護師の知識や技術に差があるように感じました。</p> <p>現在の日本の医療では、アメリカのように実施できない部分も多々ありますが、看護ケアの点においては、今後、自分の働く救命センターでも取り入れていけるものがたくさんあったので、参考にして活かしていきたいと思います。</p> <p>リーダーシップの講義は、非常に興味深く、今働いている中で自分自身の課題となっているものが少し改善できるように感じました。リーダーシップにおいても、今後リーダーとして、後輩支援をする立場として、活かしていけたらと思います。</p> <p>この度は、大変勉強になる研修に参加させていただき、有難うございました。</p>	